

感染症に気をつけよう!

2021年【11月号】



横浜市内の感染症 流行状況

11月12日
発行

感染症*	流行状況		説明【解説付き既刊号等】 ← クリック
新型コロナウイルス感染症*	 発生	 横ばい	感染者数は少ない状況ですが、今後、感染が再び拡大する可能性があります。【'21.10号】
腸管出血性大腸菌感染症**	 発生	 横ばい	6月に施設で集団感染事例が発生した後は、例年と同様の報告数です。【'19.9号】【ちらし】
梅毒**	 発生	 横ばい	報告数の比較的多い状況が、継続しています。

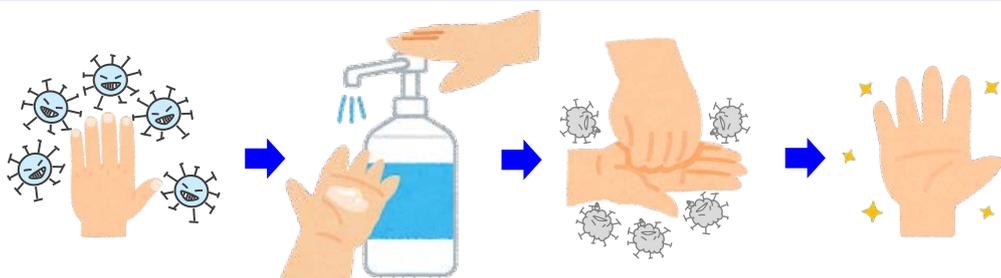
国立感染症研究所* 厚生労働省**

横浜市衛生研究所【感染症情報センター】

今、気をつけたい感染症 新型コロナウイルス感染症



■ 手や指などのウイルス対策では、**洗い流すことが最も重要**です。■ 流水で手洗いができない時は、**アルコールを含んだ手指消毒薬**を使いましょう。（アルコールは、ウイルスの膜を壊して無毒化します。）■ 手のひらに消毒薬を約3ml（ポンプ1回分）取り、初めに両手の指先に消毒薬をすりこみます。**指先から消毒するのがポイント**です。*



横浜市保健所
【新型コロナウイルス感染症対策】

厚生労働省
【新型コロナウイルスに関するQ&A】